

就学に向けて つけておくべき力

いよいよ2020年度から小学校の教育学習指導要領が新しくなります。

プログラミングや英語教育の導入など断片的な変化がメディアでは取り上げられがちですが、今回の改訂で最も重要なことは他にあります。

それは、これからは幼児教育を引き継いだ学校教育になるということです。

これまでは、学校教育において幼児教育を考えるということはありませんでしたが、今後は幼児教育を学校教育が引き継ぐという形になります。



そのため、すでに「スタートカリキュラム」という一年生の初めの学びに関わるカリキュラムに取り組んでいる小学校もあります。

当園におきましても、小学校へスムーズに接続できるように、この時期には学校はどのようなところか、どのようなことをするかなどを伝え、子ども達の就学への意欲を高める「アプローチカリキュラム」を行っております。

そこで、就学に向けて必要な力をつける教育とは何か？ということになりますが、例えば、保護者の方の中には、小学校に入り45分の授業の間座ってられるか？とか、文字などはどこまで読めたり書けたりできないといけないか？など、心配なこともあると思います。

45分座ってられるかということについては集中力などの力に関わると思いますが、その力を育むには、座る練習をするのではなく、遊びを通して集中するという体験、年齢に応じてその時間を長くしていくようなサポートを行っています。

特に年中以下の年齢では、嫌な活動を無理やり長時間やらせても集中力はつきません。

集中力がつかないどころか、その活動に苦手意識を持ち、学びへの意欲を失わせることにもなりかねません。



読み書きについては、東京大学名誉教授の汐見稔幸先生は「小学校に入学するときに文字が数十文字読めればそれで十分です。それよりも文字への関心、学びへの意欲があるか？ということの方が大切です」とおっしゃっています。

当園でも、絵本や、お手紙ごっこなど遊びの中で意欲的に学び、興味関心を持てるようにサポートしています。



認定こども園

やまざきゆめの森こども園

えんだより

3月

先日の生活発表会では、子どもたち1人1人が成長を感じさせてくれました。子どもの育ちの力は、私たち大人の想像を簡単に飛び越えてくれるなど改めて思う1年となりました。

今年度も残すところひと月です。4月からの新しい生活に向け、小さな不安も受け止めながら、それぞれが自信をもって進学、進級に向かえるよう、残りの1日1日を大切に過ごしていきたいと思えます。

月	火	水	木	金	土	日
2 体育あそび 在園児健康診断	3	4 連れ去り防止 講習	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16 お別れ遠足 (ゆめ)	17	18	19 避難訓練	20 春分の日	21	22
23	24 身体測定	25	26 ゆなちゃん・4	27 卒園式(ゆめ)	28	29
30 希望保育	31 希望保育					

※体育あそび…体操服を着用して登園して下さい。

お知らせ・おねがい

在園児健康診断… 3月2日(月)は15時より園の嘱託医野村先生による健診を行います。
お別れ遠足(ゆめ)…後日お渡しする問診票にご記入の上、必ず当日の朝に持たせてください。
卒園式…ゆめ組のみの参加になります。(あか・もも・ちいもも組はお休みです。ご協力お願いいたします) 延長保育はありません。
朝は平常通りバスが出ます。帰りは11時にお迎えをお願いします。
延長保育はありません
28日～31日…希望保育です。希望された方は、お弁当、水筒、手ふきタオル、コット用シーツ毛布(ゆめ組も午睡があります)を持参でお願いします。

※新型コロナウイルスの影響により、予定を変更する場合があります。その場合はご連絡いたしますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(それに伴い、3月のRefreshヨガはお休み致します。)